第2学年〇組 英語活動案

福岡市立〇〇小学校 HRT ...〇〇 〇〇 ALT ...〇〇 〇〇 AT ...〇〇〇〇・〇〇〇〇

1 単元名 「ぼくの・わたしの はらぺこあおむし」

2 活動づくりの考え方

(1)児童の実態から

本学級の子ども達は,昨年度15時間,今年度これまでに4時間の英語活動を行ってきた。少ない時間の中ではあるが,色,動物,数など,身近なものを表す英語を使い,自分の好きなものを英語を使って言ったり,英語であいさつをしたりすることにも少しずつ慣れてきている。子どもたちの中には英語活動を楽しみにしている子どもが多く,時間割の中に英語活動の時間をを見つけては「次はどんなことをするのかな」「もっと英語で話したいな」と意欲的に活動に取り組む子どもが多い。

ALTとの活動は昨年度,2回行った。その活動の後には「マイケル先生と握手ができてうれしかったよ」「マイケル先生にどきどきしながらあいさつしたら『ハロー』って返してくれてうれしかったよ」など,ALTとの関わりを喜んでいる子どもたちが多くいた。

(2)本単元選定の理由

本単元では、絵本「Very Hungry Caterpillar (邦題:はらぺこあおむし)」を軸にして活動を仕組む。自分でカードを集めたり、色をぬったりしながら、自分なりのミニ絵本を作っていくようにしたい。英語表現としては、子どもたちが身近で大好きな果物、お菓子、食べものを表す英語、そしてその食べものを集める時に必要な"~、please.(~をください。)","Thank you.(ありがとう)"を取り上げる。「はらぺこあおむし」の絵本の中から馴染みの深い食べ物を取り上げるようにし、経験の少ない子どもたちでも抵抗感少なく、活動に取り組めるようにしたい。また、やりとりに必要な英語表現を知り、食べもののカードをやりとりしながら、それらの英語の音声や基本的な表現に慣れ親しむことができるようにする。その際に、「自分のあおむしさんに食べさせたい食べ物を集めて、『ぼくの・わたしのはらぺこあおむし』をつくろう」という動機付けをし、楽しみながらこれらの英語表現に慣れていくことができるようにしたい。その後、それぞれが作った「ぼくの・わたしの『はらぺこあおむし』」発表会をして、自分が作り上げたミニ絵本を、これまでに学習した基本的な表現を使いながら、友達に紹介する。これらの活動を通して、子どもたちは楽しみながら食べ物や英語での物のやりとりを表す基本的な表現に親しみ、友達やALTとのコミュニケーションを楽しむことができると考える。

(3)単元の目標

「Very Hungry Caterpillar (はらぺこあおむし)」の読み聞かせや絵本作りなどの楽しい活動を通して、食べ物や物のやりとりを表す基本的な表現に慣れ親しむ。

3 単元の全体計画 (全3時間)

活動のねらい	主な活動内容/*評価の観点<方法>	言語材料	配時				
・食べ物を表す英語や「~をく	「Very Hungry Caterpillar (はらぺこ						
ださい。」「はい , どうぞ。」「あ	あおむし)」の読み聞かせ	【単元を通して】					
りがとう。」の英語での言い方	│*食べ物を表す英語や物のやりとりに使		1				
を知る。	う英語表現を知り,積極的にALTの話	apple/strawberry/					
	を聞いたり,自分の欲しい物を相手に伝	orange/cake/					
	えたりしようとしている。 < 行動観察 >	ice-creams/cucumber/					
・自分のあおむしに食べさせる	絵本の読み聞かせ	cheese/ham/lollipop/					
ために,自分が欲しい食べ物を	食べ物集めゲーム	cherrypie/sausage/	1				
集める。	*自分のあおむしに食べさせたいものを,	cupcake/watermelon/	本時				
	知っている英語を使ったり,ジェスチャ	•					
	ーを使ったりして相手に伝えようとして	"~,please."					
	いる。 < 行動観察 >	_					
・これまでにならった英語表	Show & Tell	"Thank you."					
現を使って,自分が作ったミ	*自分の知っている英語表現を使ったり,						
二絵本の紹介をする。	ジェスチャーを使ったりして,自分の作		1				
	った絵本を紹介する。 < 発表観察 >						

4 本時の活動のねらい

自分のあおむしに食べさせるために,自分が欲しい食べ物を相手に伝える。

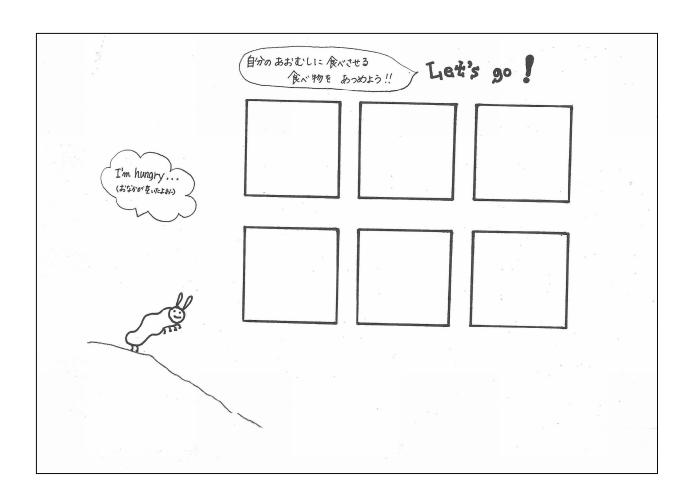
- 5 本 時 平成20年9月25日(木) 5校時 福岡市立鳥飼小学校 第二音楽室において
- 6 準 備

子ども…ミニ絵本台紙,のり

教 師…めあてカード,食べ物大カード,食べ物小カード,絵本「はらぺこあおむし」,読み聞かせ用 いす,机4脚,CD,CDデッキ

7 本時の展開

時間 (min.)	の展開 児童の活動	担任	ALT	АТ	評価の観点<	
1 1	あいさつをする。	Let's say hello to Mindy Sensei, Miki sensei, Shimizu sensei, and Setoguchi		Hello の挨拶 をする。	日日間の夕陸ルボババル	
2	歌を歌う。 [Are You Hungry?]	Sensei. Let's sing a song!	一緒に歌う。	一緒に歌う。		
1	めあての確認 めあてを確認する。 「	This is today's aim.				
	ぼくの・わたしのあおむしさんに食べさせたいものをあつめよう。					
8	ストーリータイム "VERY HUNGRY CATERPILLAR"の 読 み聞かせを聞く。	Read the book, please.	子ども達の反応を 見ながら,絵本の 読み聞かせをす る。			
20	アクティビティ 1.友達やALTと食 べ物集めゲームをする。 (1) ALTとHRTの デモンストレーション を見る。	how to play the	担任とゲームのデ モンストレーショ ンをする。			
		ice-cream/cucun	erry/orange/cake/ nber/cheese/ham/lo age/cupcake/watern	ham/lollipop/		
	(2) 教師のところへ行き,自分があおむしに食べさせたいカードを集める。集めたカードは台紙にのり付けする。	Let's start!	子ども達とゲーム をする。	子ども達とゲ 一ムをする。	いものを,知っ ている英語を使ったり,を使ったけったけったけったけった チャーを使った けして相手に伝 えようとしてい	
	(3) 自分が集めた食べ物をみんなに紹介する。		子ども達の発表を 聞いて 賞賛する。		│る。 │ <行動観察 >	
8	ストーリータイム "VERY HUNGRY CATERPILLAR"の読 み聞かせを聞く。	Read the book , please.	絵本の読み聞かせ をする。	読み聞かせを 一緒に聞く。		
5	あいさつをする。 一人ひとり , ALT や A Tにさよならのあいさ つをし , 握手をする。		い,子ども達とさ よならの握手をす	よならの握手		



T Like…	's own VERY HUNGRY CATERPILLAR (
Ane (

